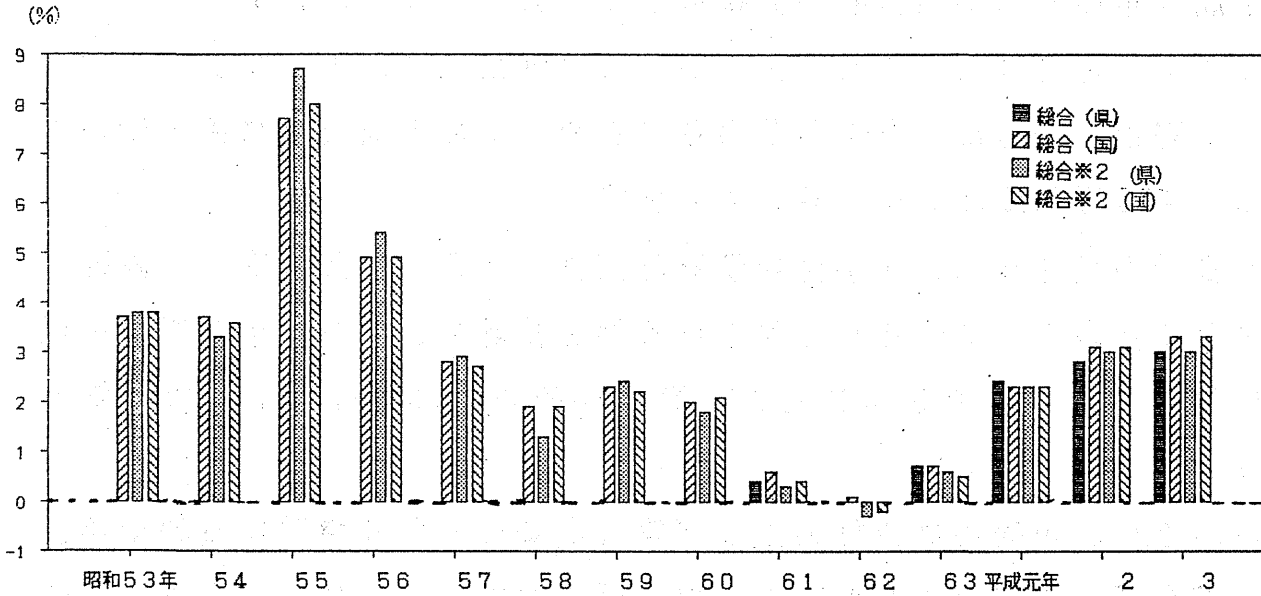


# 平成3年平均三重県消費者物価指数の動向

図1 消費者物価指数対前年上昇率（60年以前は県の総合は持ち家の帰属家賃を除く総合のみ）



※ 持ち家の帰属家賃を除く総合

## 1. 概 要

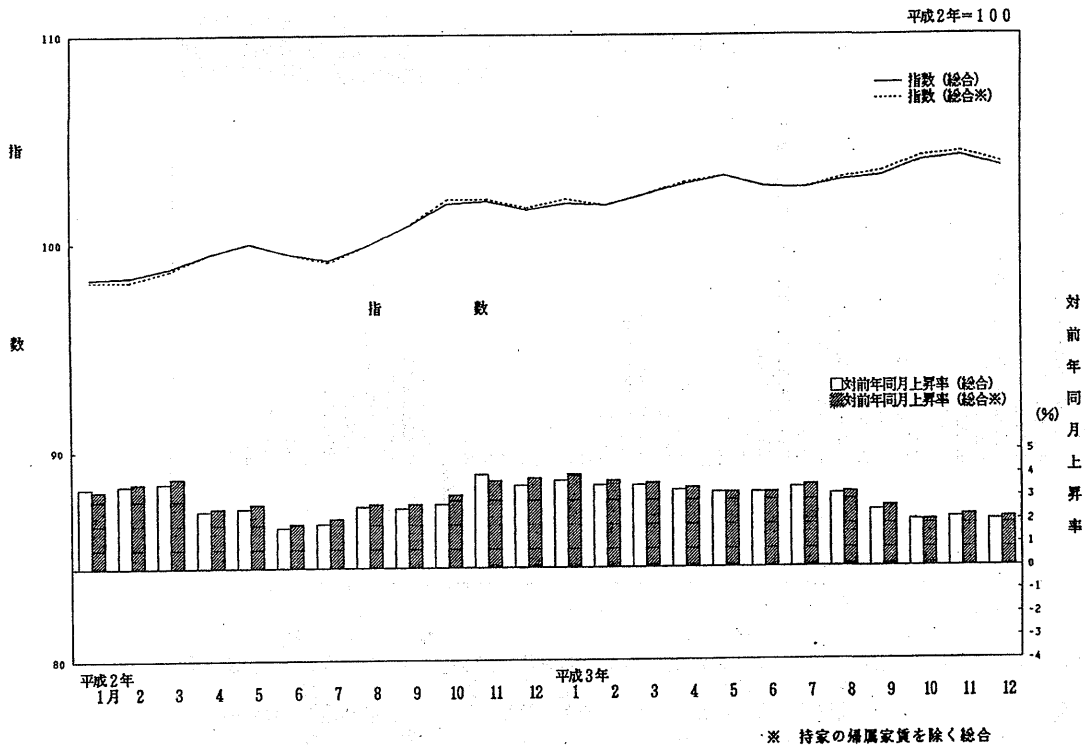
県…… 平成3年平均三重県消費者物価指数は、平成2年を100とした総合指数で103.0となり、前年に比べ(+ )3.0%の上昇となった。

持家の帰属家賃を除く総合指数は103.0となり、前年に比べ(+ )3.0%の上昇となった。

最近の総合指数の対前年上昇率の推移をみると、昭和61年(+ )0.4%、62年(±)0.0%、63年(+ )0.7%と3年連続して1%未満の上昇で極めて安定した動きで推移してきた。しかし、平成元年は4月から消費税が導入されたこともあって(+ )2.4%の上昇となった後、2年は(+ )2.8%、3年は(+ )3.0%と上昇幅が拡大してきている。

国…… 平成3年平均全国消費者物価指数は、平成2年を100とした総合指数で103.3で、前年に比べ(+ )3.3%の上昇となり、前年の上昇幅(+ )3.1%からさらに拡大した。

図2 月別の動向



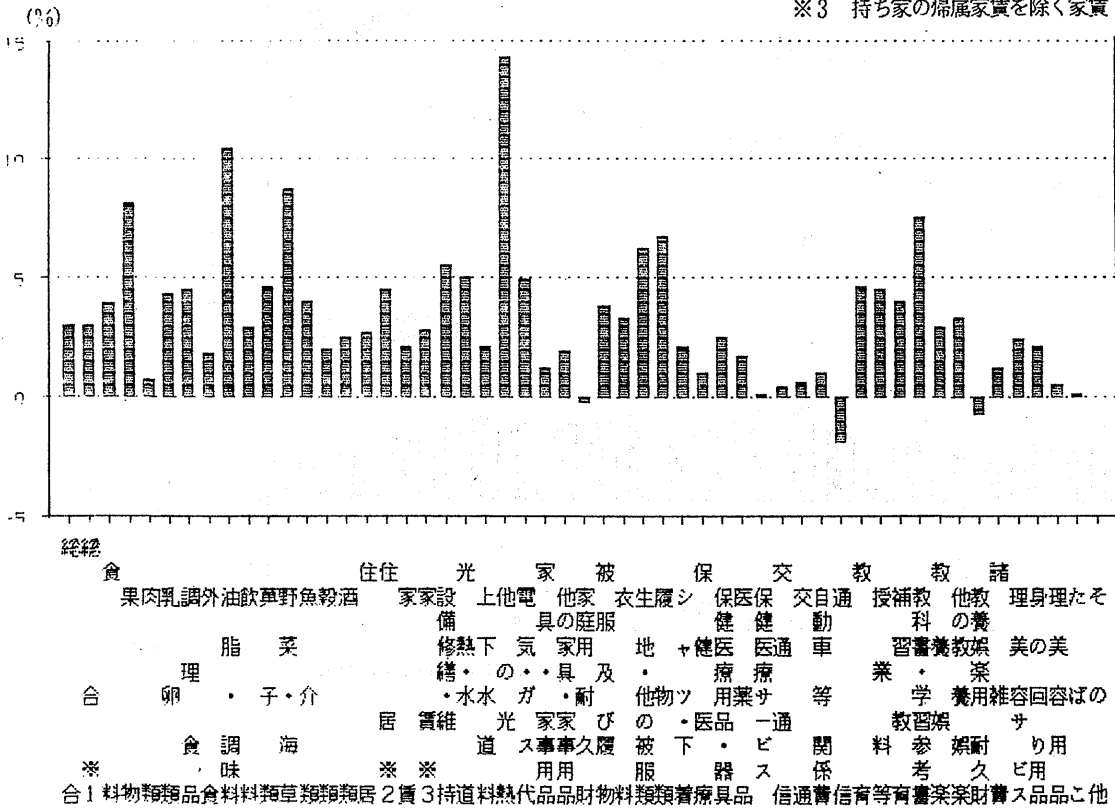
## 2. 年間の動き

平成3年の消費者物価指数（総合指数）の動きを対前月上昇率でみると、次のとおりである。

- 1月……シャツ・下着、衣料、乳卵類、他の光熱などが値下がりしたものの、果物、野菜・海草、魚介類、他の教養娯楽などが値上がりしたため（+）0.3%の上昇。
- 2月……教科書・学習参考書、乳卵類、果物などが値上がりしたものの、シャツ・下着、他の光熱、衣料が値下がりしたため（-）0.1%の下落。
- 3月……他の光熱、野菜・海草、教養娯楽用耐久財、自動車等関係費などが値下がりしたものの、乳卵類、衣料、理美容サービスなどが値上がりしたため（+）0.5%の上昇。
- 4月……乳卵類、果物、通信、他の光熱などが値下がりしたものの、シャツ・下着、授業料等・補習教育、野菜・海草などが値上がりしたため（+）0.5%の上昇。
- 5月……魚介類、乳卵類、野菜・海草などが値下がりしたものの、果物、シャツ・下着、衣料、油脂・調味料などが値上がりしたため（+）0.4%の上昇。
- 6月……シャツ・下着、菓子類、履物類などが値上がりしたものの、野菜・海草、魚介類、乳卵類などが値下がりしたため（-）0.5%の下落。

図3 中分類別対前年上昇率

※1 持ち家の帰属家賃を除く総合  
 ※2 持ち家の帰属家賃を除く住居  
 ※3 持ち家の帰属家賃を除く家賃



- 7月…… 外食、医薬品、自動車等関係費などが値上がりしたものの、果物、シャツ・下着、乳卵類、衣料などが値下がりしたため（-）0.1%の下落。
- 8月…… 衣料、シャツ・下着、生地・他の被服類、履物類などが値下がりしたものの、果物、野菜・海草、飲料、魚介類などが値上がりしたため（+）0.4%の上昇。
- 9月…… 果物、調理食品、魚介類、他の教養娯楽、野菜・海草などが値下がりしたものの、シャツ・下着、衣料、乳卵類、生地・他の被服類、履物類などが値上がりしたため（+）0.2%の上昇。
- 10月…… 魚介類、保健医療サービスなどが値下がりしたものの、野菜・海草、果物、シャツ・下着、乳卵類、教養娯楽用耐久財などが値上がりしたため（+）0.7%の上昇。
- 11月…… 果物などが値下がりしたものの、乳卵類、野菜・海草、他の光熱、理美容サービス、生地・他の被服類、肉類、衣料などが値上がりしたため（+）0.2%の上昇。
- 12月…… 交通、果物、穀類、魚介類、設備修繕・維持などが値上がりしたものの、野菜・海草、乳卵類などが値下がりしたため（-）0.5%の下落。

### 3. 費目別指数の動き

費目別に前年からの動きをみると、次のとおりである。

○ 食料は103.9となり、2年平均に比べ（+）3.9%上昇した。

内訳をみると、魚介類は、生鮮魚介のカツオなどが値下がりしたものの、イワシ、サバなどが値上がりし、また、丸干しいわし、かまぼこなども値上がりしたため（+）4.1%の上昇となっている。野菜・海草は

- 生鮮野菜のキャベツ、白菜、ごぼう、かぼちゃ、ばれいしょなどの値上がりにより（＋）８．７％の上昇となっている。果物は、生鮮果物のキウイフルーツが値下がりしたもの、ミカン、ナツミカン、グレープフルーツ、スイカなどの値上がりにより（＋）８．１％の上昇となっている。穀類がゆでうどん、干しうどん、アンパンなどの値上がりにより（＋）２．０％、肉類が牛肉（ロース、肩肉）、ロースハム、プレスハムなどの値上がりにより（＋）０．７％、乳卵類が鶏卵、牛乳（配達）などの値上がりにより（＋）４．２％、油脂・調味料がしょうゆ、みそ、ふりかけなどの値上がりにより（＋）１０．４％、菓子類がキャラメル、チューインガム、ポテトチップスなどの値上がりにより（＋）４．６％、調理食品がぎょうざ、調理カレー、弁当などの値上がりにより（＋）４．５％、飲料がサイダー、乳酸菌飲料、コーヒーマメなどの値上がりにより（＋）２．９％、酒類が清酒、ぶどう酒（輸入品）などの値上がりにより（＋）２．５％、外食がにぎりずし、中華そばなどの値上がりにより（＋）１．８％の上昇となっている。
- 住居は１０２．７となり、２年平均に比べ（＋）２．７％の上昇となった。  
内訳をみると、家賃が民営家賃、公営家賃などの値上がりにより（＋）２．１％、設備修繕・維持が左官手間代、水道工事費などの値上がりにより（＋）５．５％の上昇となっている。
- 光熱・水道は１０５．０となり、２年平均に比べ（＋）５．０％の上昇となった。  
内訳をみると、電気・ガス代がプロパンガスなどの値上がりにより（＋）４．９％、他の光熱が灯油の値上がりにより（＋）１４．３％、上下水道料が水道料の値上がりにより（＋）２．１％の上昇となっている。
- 家具・家事用品は１０１．２となり、２年平均に比べ（＋）１．２％の上昇となった。  
内訳をみると、家庭用耐久財は電気カーペット、ルームエアコンなどの値下がりにより（－）０．２％と下落したもの、他の家具・家事用品がベッド、レンジ台などの値上がりにより（＋）１．９％の上昇となっている。
- 被服及び履物は１０３．８となり、２年平均に比べ（＋）３．８％の上昇となった。  
内訳をみると、衣料が男子ズボン（ジーンズ）、女子ブレザーなどの値上がりにより（＋）３．３％、シャツ・下着がスポーツシャツ（半袖）、婦人ブラウス（長袖）などの値上がりにより（＋）２．１％、履物類がゴム長靴、子供靴などの値上がりにより（＋）６．７％、生地・他の被服類が婦人服地、洗濯代（ワイシャツ）などの値上がりにより（＋）６．２％の上昇となっている。
- 保健医療は１０１．０となり、２年平均に比べ（＋）１．０％の上昇となった。  
内訳をみると、医薬品がドリンク剤、感冒薬などの値上がりにより（＋）１．７％、保健医療用品器具が眼鏡、ガーゼつきバンソウコウなどの値上がりにより（＋）２．５％、保健医療サービスが診察料の値上がりにより（＋）０．２％の上昇となっている。
- 交通通信は１００．４となり、２年平均に比べ（＋）０．４％の上昇となった。  
内訳をみると、通信は通話料の値下がりにより（－）１．９％と下落したもの、交通がタクシー代、鉄道運賃（ＪＲ以外）などの値上がりにより（＋）０．６％、自動車等関係費が自転車、自動車保険料（任意）などの値上がりにより（＋）１．０％の上昇となっている。
- 教育は１０４．６となり、２年平均に比べ（＋）４．６％の上昇となった。  
内訳をみると、授業料等が私立中学校授業料、私立高校授業料などの値上がりにより（＋）４．５％、教科書・学習参考書が学習参考書（数学、国語）の値上がりにより（＋）７．５％の上昇、補習教育が学習塾の値上がりにより（＋）４．０％の上昇となっている。
- 教養娯楽は１０２．９となり、２年平均に比べ（＋）２．９％の上昇となった。

内訳をみると、教養娯楽用耐久財がビデオテープレコーダー、カメラなどの値下がりにより（-）0.7%と下落したものの、他の教養娯楽が鉛筆、テニスラケット、切り花（菊）などの値上がりにより（+）3.3%の上昇となっている。

○ 諸雑費は101.2となり、2年平均に比べ（+）1.2%の上昇となった。

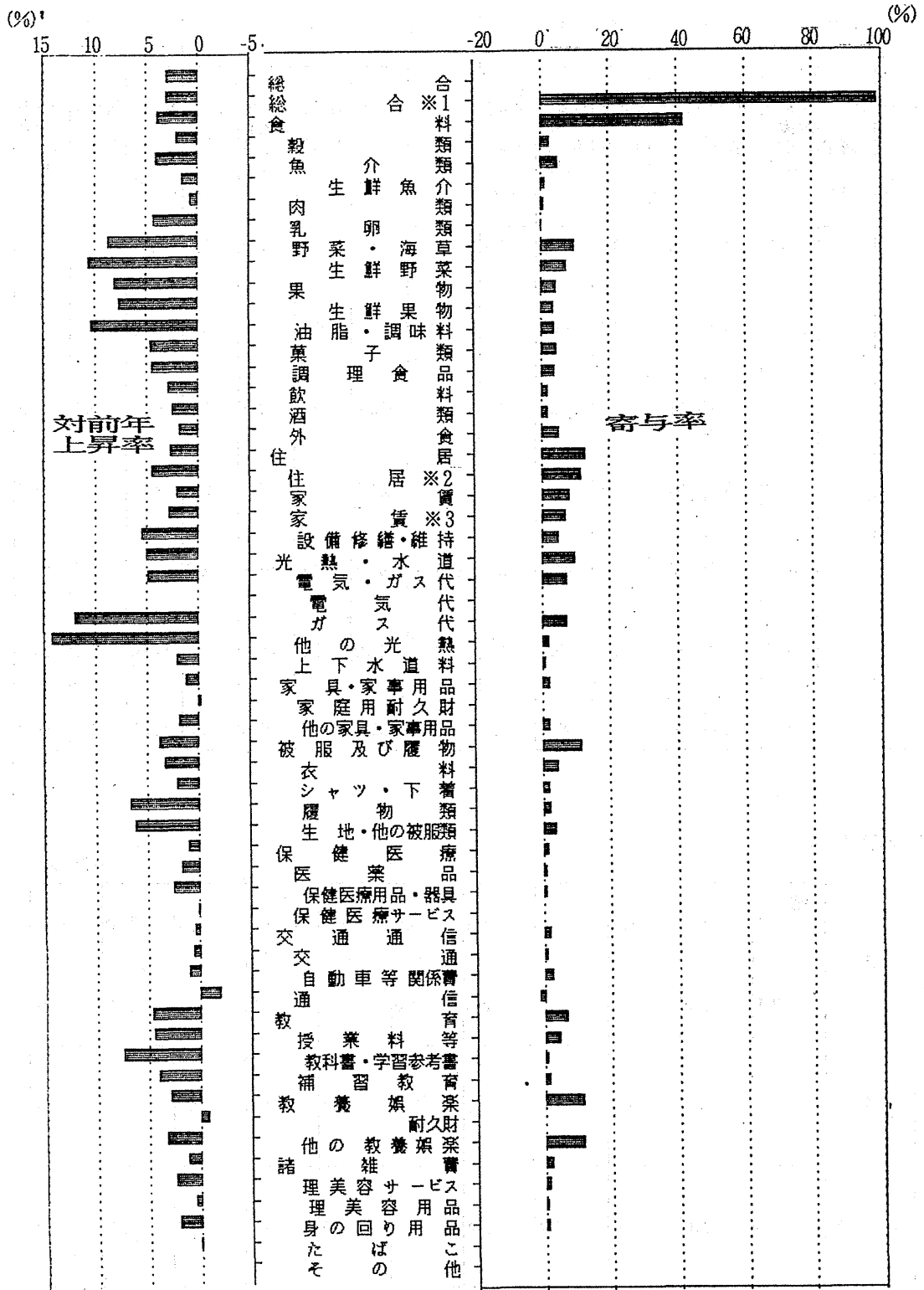
内訳をみると、理美容サービスが入浴料などの値上がりにより（+）2.4%、理美容用品が口紅、ファンデーションなどの値上がりにより（+）0.5%、身の回り用品が学生用かばん、ハンドバックなどの値上がりにより（+）1.9%、タバコが（+）0.1%の上昇となっている。

#### 4. 寄与率

各分類の上昇率が、総合指数の上昇率（+）3.0%に影響を及ぼした主なものを大分類別で寄与率をみると上昇の寄与率は、食料が（+）41.9%、住居が（+）12.7%、教養娯楽が（+）11.3%となっている。2年に続いて3年も全ての項目が上昇に寄与する結果となった。

中分類別に主なものをみると、上昇の寄与率は、他の教養娯楽が（+）11.3%、野菜・海草が（+）9.7%、家賃が（+）8.0%、電気・ガス代が（+）7.0%、魚介類が（+）4.7%、外食が（+）4.7%となり下落の寄与率は、通信が（-）1.3%となっている。

図4 消費者物価指数の上昇率と寄与率



※1 持ち家の帰属家賃を除く総合  
 ※2 持ち家の帰属家賃を除く住居  
 ※3 持ち家の帰属家賃を除く家賃

表1 総合指数と対前年上昇率の推移

平成2年=100

	県				全 国					県				全 国			
	総合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)	総合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)		総合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)	総合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)
昭和53年	-	-	73.3	3.7	73.1	3.3	73.5	3.8	60	94.0	-	94.3	1.8	93.5	2.0	94.2	2.1
54	-	-	75.8	3.3	75.8	3.9	76.2	3.6	61	100.4	0.4	94.6	0.3	94.1	0.6	94.5	0.4
55	-	-	82.4	8.7	81.7	9.0	82.3	8.0	62	100.4	0.0	94.3	-0.3	94.2	0.1	94.4	-0.2
56	-	-	86.8	5.4	85.6	5.0	86.3	4.9	63	101.1	0.6	94.9	0.6	94.9	0.7	94.8	0.5
57	-	-	89.3	2.9	88.0	2.8	88.6	2.7	平成元年	103.5	2.4	97.1	2.3	97.0	2.3	97.0	2.3
58	-	-	90.5	1.3	89.6	1.9	90.3	1.9	2	100.0	2.8	100.0	3.0	100.0	3.1	100.0	3.4
59	-	-	92.6	2.4	91.7	2.3	92.3	2.2	3	103.0	3.0	103.0	3.0	103.3	3.3	103.3	3.3

表2 対前年同月上昇率

単位：%

年 月		平成	3.1	3.2	3.3	3.4	3.5	3.6	3.7	3.8	3.9	3.10	3.11	3.12
		／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
総 合	県	3.7	3.5	3.5	3.3	3.2	3.2	3.4	3.1	2.4	2.0	2.1	2.0	
	全 国	4.0	3.6	3.6	3.4	3.4	3.4	3.5	3.3	2.7	2.7	3.1	2.7	
持 賃 を の 除 く 帰 属 総 家 合	県	4.0	3.7	3.6	3.4	3.2	3.2	3.5	3.2	2.6	2.0	2.2	2.1	
	全 国	4.2	3.6	3.6	3.4	3.4	3.5	3.5	3.3	2.7	2.6	3.0	2.8	

表3 5市平均中分類指数・寄与度・寄与率

平成 2年=100

	指 数		対前年上昇率 (%)		寄与度	寄与率 (%)
	平成2年平均	平成3年平均	平成2年平均	平成3年平均	平成3年	平成3年
総 合	100.0	103.0	2.8	3.0	3.00	100.0
食 料 類	100.0	103.0	3.0	3.0	2.96	98.7
穀 類	100.0	103.9	3.7	3.9	1.26	41.9
魚 介 類	100.0	102.0	3.2	2.0	0.07	2.3
生 鮮 魚 介 類	100.0	104.1	5.8	4.1	0.14	4.7
肉 卵 類	100.0	101.6	7.3	1.6	0.03	1.0
乳 野 菜 ・ 海 野 菜 類	100.0	100.7	0.8	0.7	0.02	0.7
生 鮮 野 菜 類	100.0	104.2	6.0	4.2	0.06	2.0
果 物 類	100.0	108.7	11.1	8.7	0.29	9.7
生 鮮 果 物 類	100.0	110.7	13.5	10.7	0.22	7.2
油 脂 ・ 調 味 料 類	100.0	108.1	6.3	8.1	0.12	4.0
菓 子 類	100.0	107.6	6.3	7.6	0.10	3.5
調 理 食 品 類	100.0	110.4	3.4	10.4	0.11	3.6
飲 酒 類	100.0	104.6	2.7	4.6	0.12	4.0
外 食 類	100.0	104.5	2.4	4.5	0.11	3.6
住 居 (※1)	100.0	102.9	0.5	2.9	0.04	1.3
住 居 (※2)	100.0	102.5	2.0	2.5	0.04	1.3
家 賃 (※3)	100.0	101.8	1.0	1.8	0.14	4.7
設 備 修 繕 ・ 維 持	100.0	102.7	1.7	2.7	0.38	12.7
光 熱 ・ 水 道	100.0	104.5	1.7	4.5	0.34	11.4
電 気 ・ ガ ス 代 理	100.0	102.1	1.4	2.1	0.24	8.0
電 気 代 理	100.0	102.8	1.0	2.8	0.20	6.7
ガ ス 代 理	100.0	105.5	2.6	5.5	0.14	4.6
他 の 光 熱	100.0	105.0	3.6	5.0	0.28	9.4
上 下 水 道 料	100.0	104.9	1.0	4.9	0.21	7.0
家 具 ・ 家 事 用 品	100.0	100.0	-0.9	0.0	0.00	0.0
家 庭 用 耐 久 財	100.0	112.0	3.3	12.0	0.21	7.0
他 の 家 具 ・ 家 事 用 品	100.0	114.3	24.3	14.3	0.05	1.7
被 服 及 び 履 物	100.0	102.1	8.4	2.1	0.02	0.7
衣 料 類	100.0	101.2	0.7	1.2	0.06	2.0
シ ャ ツ ・ 下 着	100.0	99.8	-1.2	-0.2	0.00	0.0
履 物 類	100.0	101.9	1.4	1.9	0.06	2.0
生 地 ・ 他 の 被 服 類	100.0	103.8	3.5	3.8	0.34	11.3
保 健 医 療	100.0	103.3	5.2	3.3	0.13	4.3
医 薬 品	100.0	102.1	2.0	2.1	0.05	1.7
保 健 医 療 用 品 ・ 器 具	100.0	106.7	2.3	6.7	0.06	2.0
保 健 医 療 サ ー ビ ス	100.0	106.3	1.9	6.3	0.10	3.3
交 通 通 信	100.0	101.0	0.5	1.0	0.04	1.4
交 通	100.0	101.7	0.7	1.7	0.02	0.7
自 動 車 等 関 係 費	100.0	102.5	-1.7	2.5	0.02	0.7
通 信	100.0	100.2	1.2	0.2	0.00	0.0
教 育	100.0	100.4	2.0	0.4	0.05	1.7
授 業 料 等	100.0	100.6	1.3	0.6	0.02	0.7
教 科 書 ・ 学 習 参 考 書	100.0	101.0	3.3	1.0	0.07	2.3
補 習 教 育	100.0	98.1	-0.6	-1.9	-0.04	-1.3
教 養 娯 楽	100.0	104.6	5.4	4.6	0.19	6.3
教 養 娯 楽 用 耐 久 財	100.0	104.5	4.9	4.5	0.13	4.3
他 の 教 養 娯 楽 費	100.0	107.5	1.7	7.5	0.02	0.7
諸 雑 費	100.0	104.0	8.7	4.0	0.04	1.3
理 美 容 サ ー ビ ス	100.0	102.9	3.6	2.9	0.34	11.3
理 美 容 用 品	100.0	99.3	-0.5	-0.7	0.00	0.0
身 の 回 り 用 品	100.0	103.3	4.0	3.3	0.34	11.3
た そ の 他	100.0	101.2	0.9	1.2	0.06	2.0
	100.0	102.4	1.2	2.4	0.03	1.0
	100.0	100.5	0.1	0.5	0.01	0.3
	100.0	101.9	2.0	1.9	0.02	0.7
	100.0	100.1	0.0	0.1	0.00	0.0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.00	0.0

※1 持家の帰属家賃を除く総合  
 ※3 持家の帰属家賃を除く家賃

※2 持家の帰属家賃を除く住居